

給与の「特別調整額」(管理職手当)削減問題で地公共闘が総務部長交渉

総務部長・今回提案以外の『減額措置』考えていない



勤務・労働条件の一層の改善を求め、提案について不本意であるが「受け止める」と述べる砂金議長



月2回刊=1429号  
2015年1月30日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所  
盛岡市内丸九番1号  
岩手県庁内  
岩手県職員労働組合  
印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4  
有限会社 ジロー印刷企画  
一部40円  
組合員購読料は組合費に含む

減額措置「不本意だが受け止める」

【勤務・労働条件改善】一層の努力求める

地公共闘

県地公共闘会議は1月29日、給与の「特別調整額(管理職手当)」削減措置の問題で21日の人事課総括課長交渉に引き続いて29日、提案の撤回を求めて小田島総務部長との交渉を行った。

交渉で小田島総務部長は、「中長期の財政見直しにおいて非常に厳しい状況にある」と説明し、今回の措置に対して改めて職員の協力

を求めた。これに対し地公共闘は、「減額が常態化している。問題の重大さの認識が甘い」、「一般職の給与等には

このことを踏まえ地公共闘は、職員全体の労働条件改善への一層の努力を求め、今回の提案を不

【提案内容】

今年度の管理職手当の減額措置について、削減率を変更し本年4月から1年間、総括課長級以上の管理職の特別調整額の一部を減額して支給することとした。

【2015年度以降の削減率】

区分	部長級・副部長級	総括課長級
特別調整額 (管理職手当)	△15% (現行△25%)	△10% (現行△15%)

※参考：減額措置による影響額試算

	特別調整額		減額措置による影響額
	手当月額	減額措置後	
部長級	約11~13万円	約9~11万円	△約2万円
副部長級	約8~10万円	約7~9万円	△約1~2万円
総括課長級	約5~8万円	約4~7万円	△約1万円

なお、この削減期間において、知事・副知事は給料月額を次の通り削減する。  
知事 △15%、副知事 △10%

本意ではあるが受け止めざるを得ないと判断した。

【交渉の経過】

《地公共闘》 今回の給与の特別調整額を減額するとの提案はどういう理由からか

《総務部長》 昨年9月に公表された中期財政見直しにおいて、収支ギャップが200億円を超える見込みとなり、補てんする財源対策があり、厳しい運営を迫られている。事業の厳選、政策的経費の削減など、これまで以上に歳出抑制に努める必要がある、結果的に累

【財政悪化の原因責任の所在は】

《地公共闘》 財政事情が厳しい状況が続いているが、これは誰の責任ととらえているか。

【減額措置が長期化して】

《地公共闘》 特例の措置として、すでに10年間実施している。問題認識が甘いのでは。

【一般職の給与、手当への波及について】

《地公共闘》 組合員からは今回の措置が給与やほかの手当に波及することを心配する声が多い。

【減額措置の終了について】

《地公共闘》 昨年度約束し

地公共闘の最終見解

今回の総務部長交渉の回答として、

- ① 長年にわたる減額措置の問題の重大さを改めて認識させたこと。
- ② 減額措置の早期終了、財源回復へ全力で取り組む決意が示されたこと。
- ③ 基本給、他の手当への波及

以上を確認し、「諸問題はまだまだ残るものの、財政状況は一定理解する。早期終了の決意、これ以上の削減措置がないことを約束していただき、今回の措置については不本意ながら受け止める」と回答した。あわせて、職員への負担を念頭に、勤

満期金に  
万一の保障を  
セツト

親子共済は、お子さまの高校卒業年度に「満期共済金」、万一の場合に「共済金」をお受け取りいただける制度です。

じちろうの親子共済  
自治労共済本部  
詳しくは所属する組合まで

残高を抱えることとなった。これはその時期ごとの政策判断によるもの。個々の誰の責任とは言えない。

《地公共闘》 政策判断によるものであれば、業務を行っているものであれば、業務を行っていた職員の責任ではないことは明らかだ。職員への負担を押し付けるのは矛盾がある。

《総務部長》 厳しい事情であるが、職員給与に手をつけない方策は常に検討している。今回の提案についても継続となることは心苦しいところだ。財政の一定の回復のきざしがあった際には、減額措置の終了を優先的に判断しなければならぬと考えている。財政状況の回復に向けても全力で取り組むので、ご理解いただきたい。

たように、今年度3月末での終了を求める。仮に継続するとしても年度途中でも終了させるべきだ。その考えはないか。

《総務部長》 厳しい事情であるが、職員給与に手をつけない方策は常に検討している。今回の提案についても継続となることは心苦しいところだ。財政の一定の回復のきざしがあった際には、減額措置の終了を優先的に判断しなければならぬと考えている。財政状況の回復に向けても全力で取り組むので、ご理解いただきたい。

寒いこの時期  
県内では町民劇場や市民劇の公演が続く。冬に行われるのは、農閑期だからだ。農繁期には農業に精を出し、冬は地域の仲間と共に一つの舞台を作り上げる。農村地域ならではの地域活動である。私も入庁時には、職場からも地域活動への参加を進められ、町民劇場に参加した。町民劇場では、世代や立場を越えて人と人とのつながりをつくることのできた。参加者はみんな、地域に愛着を持ち、地域の課題について真剣に考えていた。みんなを力合わせることで何でもできる気がした。しかし、今では、農村地域に住む若者が減り、また住んでいても休みが取りにくい職場で働く若者が増え、参加者が減ってしまった。私も仕事優先の雰囲気になされ、顔を出す程度になった。運営側からも、無理してやるよりは一度解散しようという声があった。私も初めはその声に同感だったが、もう少し頑張ろうと思いついた。仕事や生活が大変だからと、活動を切り捨てれば、自分も楽になるが、課題がある社会に自分達が適応しているだけで自己解決しているようなものだと気づいた。だから、何が課題なのか、きちんととらえて生きていきたい。

# 写真で見る 各支部 旗開き



33人の参加で、1月7日に開催された一関支部の旗開き。



1月14日に開催された一関支部（千厩）の旗開き。25人の参加で、抽選会は大盛り上がり。いろんな話題で交流を深めた。



1月15日に開催された花巻支部（遠野）の旗開きのようす。



1月20日、合同庁舎食堂に50人が参加して開かれた宮古支部の旗開き。くじ引きによる景品の争奪戦？で大盛り上がりとなった。



1月21日に開催された胆江支部旗開き。

# 14確定総括から15春闘の取り組み議論 自治労県本部が2015春闘討論集会を開催



基調講演を行なう波形新潟県職労書記長（円内）

自治労岩手県本部が主催する「2015春闘討論集会」が1月23日（金）から24日（土）の2日間にわたって盛岡市繁の「ホテル大観」で開催された。集会には県内18単組から125人（うち県職労34人）が参加した。集会であいさつに立った齋藤健市委員長は、「春闘を民間の仲間と連携して取り組もう。『給与制度の総合的見直し』阻止、改正地公法による人事評価制度の導入阻止に向けて今春闘できちんと言合し実質賃金が低下しない取り組みをして行こう」と訴えた。



2015春闘勝利に向けて団結ガンバロー

また、「県本部の要求額を1万1千円以上の賃上げをめざす」とすることなどの基調提起を行い、それぞれ分科会討論に入った。県職労分科会では14確定闘争総括の視点と引き続き闘争課題、15春闘期の取り組み等について議論を行った。2日目は、「新潟県職労

治体に求めている。法改正の趣旨は、自治体において人事評価制度を基礎とする任用・給与・分限・降任制度を整備することにあるが、いずれも労働条件に直結する重要課題だ」と指摘。また「制度導入後、いかにして今の賃金水準を維持していくか」に主眼を置き、職場での学習会を行いながら当局交渉を積み重ねている新潟の取り組み紹介。その上で制度導入で級別・役職別定数の公表などが義務付けられることから、議会や人事委との攻防は必至になるとして、対策の重要性についても訴えた。

2015年度 岩手県職員労働組合役員選挙

## 投票日は、2月20日(金)です。

棄権のないようにご協力をお願いします。

## 自然災害共済の大型タイプなら安心!!

風水害等の  
ケース  
最高保障額  
**4,200万円**

地震等の  
ケース  
最高保障額  
**1,800万円**

詳しくは組合までお問い合わせください

標準タイプもあるよ

**自然災害共済**

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会  
自治労共済本部 全日本自治労労働者共済生活協同組合

※最高加入限度口数 住宅400口・家財200口で加入の場合の保障内容です。  
※自然災害共済は、火災共済に付帯しての契約になります。自然災害共済のみの加入はできません。